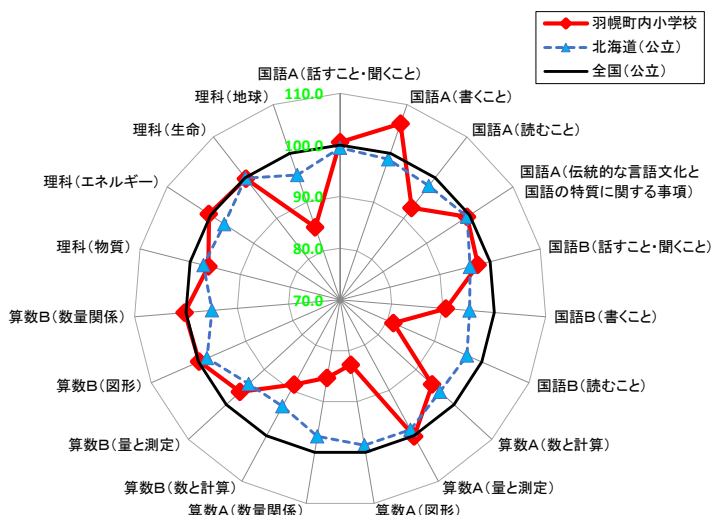


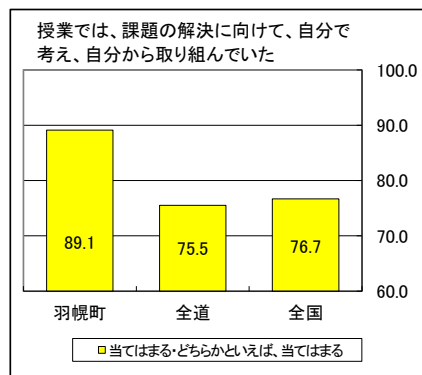
■羽幌町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:46人)

【教科全体の状況】

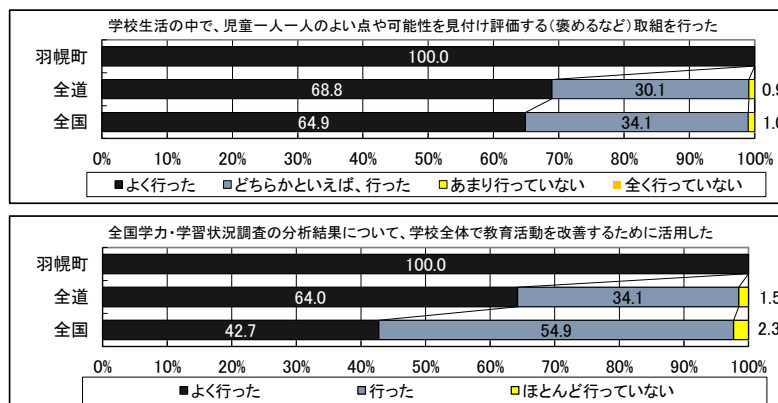
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」、Bでは「数量関係」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「エネルギー」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業において、児童の興味や関心を高めたり、児童が課題意識をもって学習に取り組んだりするための指導方法の工夫を行ったことにより、課題解決能力が育成され、国語、数学、理科の5つの領域で全国を上回る成果につながったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国学力・学習状況調査の分析結果に基づき、組織的・計画的に教育活動の改善を行うとともに、きめ細かな児童理解に基づく個に応じた指導を充実したことにより、児童の主体的に学びに向かう態度の育成につながったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組を行った。 ○ 全国学力・学習状況調査の分析結果について、学校全体で教育活動を改善するために活用した。 	

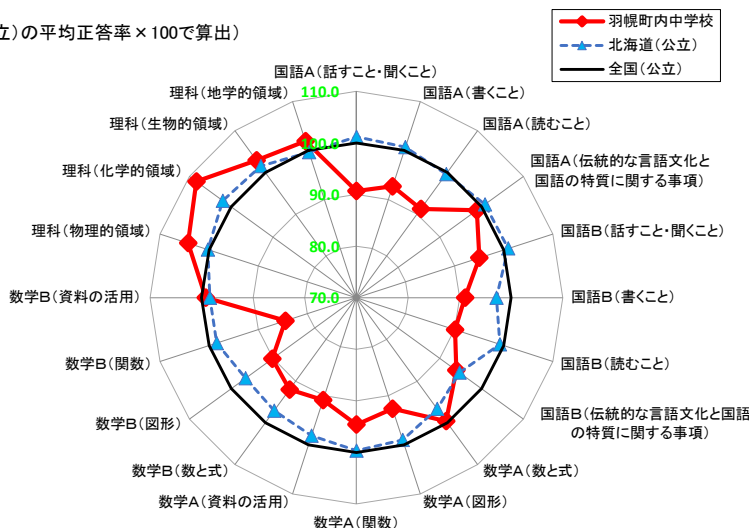
【羽幌町の学力向上策】

- ◎ 習熟度別指導など個に応じたきめ細かな学習指導の充実
- ◎ 情報通信機器を有効活用した学習指導の推進
- ◎ 長期休業中における学習支援の充実
- ◎ 教材や学校図書、学校設備など教育環境の整備

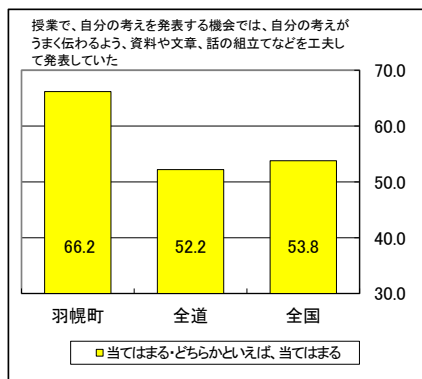
■羽幌町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:65人)

【教科全体の状況】

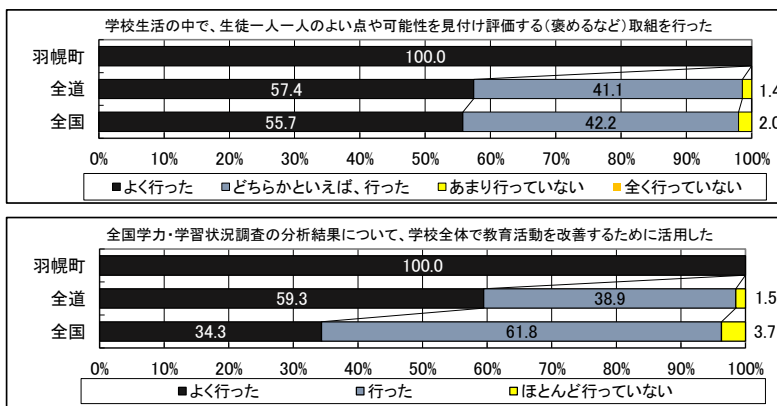
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国とほぼ同様になっている。 ○ 数学Aでは、「数と式」、Bでは「資料の活用」で全国とほぼ同様になっている。 ○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒に、自分の考えを整理させ、相手に分かりやすく伝えるための表現を工夫させる指導を充実したことにより、論理的な思考力等が育成され、理科の全ての領域で全国を上回る成果につながったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国学力・学習状況調査の分析結果に基づき、組織的・計画的に教育活動の改善を行うとともに、きめ細かに生徒の実態に基づく個に応じた指導を充実したことにより、学習内容の定着が図られ、学力の向上につながったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての学校が、「学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見つけ評価する(褒めるなど)取組を行った」「全国学力・学習状況調査の分析結果について、学校全体で教育活動を改善するために活用した」と回答している。 	

【羽幌町の学力向上策】

- ◎ 習熟度別指導など個に応じたきめ細かな学習指導の充実
- ◎ 情報通信機器を有効活用した学習指導の推進
- ◎ 放課後学習・長期休業中における学習支援の充実
- ◎ 教材や学校図書、学校設備など教育環境の整備